

第37回読売旗争奪群馬県学童ソフトボール大会実施要項

1、主 催	群馬県ソフトボール協会・読売新聞東京本社
2、後 援	太田市教育委員会・太田市スポーツ協会・読売新聞東京本社前橋支局 群馬よみうり新聞社・群馬東部よみうり新聞社・スポーツコムガンバ
3、協 賛	ナガセケンコー株式会社・内外ゴム株式会社・群馬西部読売会・群馬東部読売会
4、主 管	群馬県ソフトボール協会小学生委員会・太田市ソフトボール協会
5、会 期	令和3年5月2日(日)・3日(祝月)・4日(祝火)・予備日5日(祝水)
6、会 場	2日午前8時30分受付け・9時より開始式・9時50分第一試合開始 太田市渡良瀬スポーツ広場
7、種 別	小学生 男子・女子
8、参 加 資 格	1、原則として小学生2年生以上とする。 2、保護者の同意を得、且つスポーツ傷害保険に加入している事。 3、会場への往復中、会場での事故等は応急処置のみ行うが、その他はチームの責任に置いて処置するものとする。 4、日本ソフトボール協会・県ソフトボール協会に今年度の登録済みのチームである事。
9、競 技 方 法	今年度オフィシャルソフトボールルールによって行う(ユニフォームナンバーは1~99番までとする、監督・主将・コーチは従来どおり)。 ボール・バットは認定2号を使用する。(1号バット也可) 1日目に予選リーグを行い、2・3日目に決勝トーナメントを行う、三位決定戦は行わない。 参加チーム数に寄ってはリーグ戦で行う場合がある。
10、審 判	県協会公認審判員・帯同審判(1・2日目、リーグ戦の場合は全日)
11、表 彰	優勝 読売新聞社旗(持ち回り)・賞状・トロフィー・メダル 準優勝 賞状・トロフィー・メダル 3位 賞状・トロフィー
12、使 用 球	協会検定ゴム製2号球とし、主管者が用意する。
13、参 加 料	1チーム 12,000円 (代表者会議時に徴収)
14、組 合 せ 会 議	4月11日(日)午前9時より受付(出席者はマスク着用と健康状態調査票の提出)
15、会 場	群馬県総合スポーツセンター第一研修室 前橋市関根町800番地 TEL027-234-5555
16、申 し 込 み	所定の申し込み用紙に、黒のボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入の上で、 <u>4月2日(金)</u> までに下記宛に申し込んで下さい、そのまま印刷するので、 ファックスでの申し込みは受け付けません。 申し込み問い合わせ先 群馬県ソフトボール協会小学生委員会事務局
17、そ の 他	雨天の場合は順延とします。(小雨決行) 雨天の場合は、午前6時に態度を決定するので、大会事務局まで問い合わせること。 (1) 試合終了後のグランド整備は勝利チームが中心となって行なう。 (2) 各自ゴミ袋持参し、持ち帰ること。

(3) 新型コロナウイルス感染症の拡大等による。群馬県の警戒レベルの引き上げや施設の利用制限の変更により、開催を中止する場合がある。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

日本ソフトボール協会作成のガイドラインおよび群馬県作成のスポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドラインを則り、下記の対策を講じ運営をする。

- ① 感染防止策として、参加チームは代表者・監督・コーチ・記録員・帯同審判・運営員・保護者で当日来場する参加者全員の「健康状態申告書」を一括して当日の朝受け付けに提出する。観戦者は、選手の家族2名までとし、事前に申請があった保護者のみ入場可能とする。それ以外の入場をお断りします。
- ② 試合中を除き、参加者全員原則マスクを着用すること。当日未着用者は入場認めず、マスクの配布も行わない。
- ③ 会場内では、いかなる場面においても密集・密接を避け（他の人の前後左右の距離を極力2mとする）特に対面での会話や身体的接触行為（握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグ等）また、大きな声援や会話は禁止とする。
- ④ ベンチ内では各チームで消毒液を用意、設置し試合終了後ベンチ内を消毒してから、ベンチを空ける。
- ⑤ 会場内での水分補給を除く飲食は禁止とする。
- ⑥ 発熱37.5度以上・風邪症状・咳・痰・咽頭痛・胸部不快感・強いだるさや倦怠感・味覚嗅覚を感じない場合は参加を認めない。
- ⑦ 過去14日以内に感染が拡大している地域や国への渡航歴がある場合には、参加できない。
- ⑧ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは過去14日以内に感染と接触がある場合や濃厚接触者と特定された場合は参加を認めない。